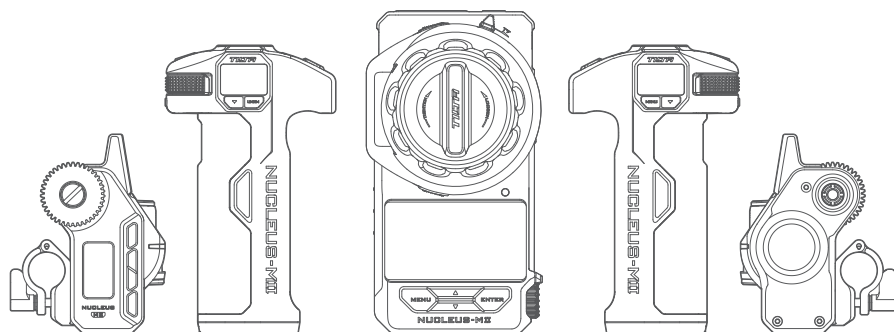


TILTA

NUCLEUS-MII

WIRELESS LENS CONTROL SYSTEM



クイックスタートガイド

免責事項

このたびは、TILTA製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる前に、本書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

本書および本製品に関連するすべての文書の最終的な解釈権はTILTAに帰属します。

製品の最新情報やアップデートについては、公式ウェブサイト(www.tilta.com)をご確認ください。

TILTAは、予告なく本マニュアルの内容を変更する権利を有しており、その変更に関して一切の責任を負いません。

本製品を使用することにより、ユーザーは本免責事項および警告の内容を十分に理解・同意・承諾したものとみなされます。

また、ユーザーは本製品の使用に関する一切の責任および発生しうる結果について負うことに同意し、本製品を合法的な目的のみに使用し、TILTAが定めた関連規定・ポリシー・ガイドラインに従うことを約束するものとします。

TILTAは、本製品の使用によって直接的または間接的に発生した損害、ケガ、法的責任に関して一切の責任を負いません。

本書に記載されている安全ガイドライン(記載されている内容に限らず)を厳守してください。

なお、上記の免責事項にかかわらず、消費者としての権利は各国の法令により保護されており、本免責事項によってこれらの権利が制限されることはありません。

TILTAは、Shenzhen TILTA Technology Co., Ltd. およびその関連会社の商標です。

本書に記載されている製品名・ブランド名・その他の商標は、各社の商標または登録商標です。

警告および注意事項

I. 設置および接続

1. 設置環境

本製品は、乾燥した通気性の良い場所に設置してください。

直射日光、高温、多湿、または粉塵の多い場所での使用は避けてください。

2. バッテリー使用上の注意

本製品は、標準NP-F550バッテリー(仕様:NP-F550、電圧:7.4V、サイズ:71×38.5×21mm)に対応しています。

その他の種類のF550バッテリーの使用は固く禁止されています。

3. 接続に関する注意

カメラ、レンズ、フォローフォーカス間の接続が互換性があり、確実に接続されていることを確認してください。

ポートを損傷しないよう、過度な力を加えないでください。

II. メンテナンスと日常の点検・手入れ

1. 清掃方法

乾いた柔らかいリントフリー(繊維なし)の布で、定期的に機器表面を清掃してください。

アルコール、溶剤、腐食性のあるクリーナーは使用しないでください。

2. 点検

ギアやその他の部品に摩耗がないかを定期的に確認してください。

摩耗している部品は、交換してご使用ください。

3. 保管方法

長期間使用しない場合は、電源を切り、バッテリーを取り外し、元の箱または防湿ケースに入れて保管してください。

機器の劣化や湿気による損傷を防ぐため、3か月に一度は通電させてください。

III. 安全上の注意事項

1. 禁止事項

本製品を分解しないでください。

内部には精密な電子部品が含まれており、無断で分解すると、故障や感電の危険があります。

本製品が動作中は、レンズのフォーカスリングを手で回さないでください。

機械的な詰まりやモーターの過負荷につながる恐れがあります。

2. 緊急時の対処

使用中に煙が出る、異臭がする、バッテリー液漏れの兆候があるなど異常が見られた場合は、直ちに電源を切り、製品から離れてください。その後、サポート窓口へご連絡ください。

※ご自身での修理や分解は絶対に行わないでください。

3. 免責事項

本マニュアルに記載された使用方法やガイドラインに従わなかったことに起因する損傷、データの損失、その他の損害について、製造元は一切の責任を負いません。

IV. よくある問題とその対処法

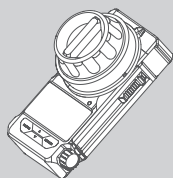
問題の内容	想定される原因	対処方法
電源が入らない	接続の不備、バッテリー切れ	電源ケーブルの接続を確認し、バッテリーを交換または充電してください。
フォローフォーカスが正確でない	レンズ範囲が未キャリブレーション 信号干渉の可能性	再キャリブレーションを行い、干渉源から離れて使用してください。
モーターの動作音が異常	ギアの噛み合わせがずれている 部品の摩耗	ギアの取り付けを確認し、必要に応じて部品の買い替え・交換を行ってください。
モーターが動かない	IDまたはチャンネルが正しく 設定されていない	チャンネル番号(例: 8)およびモーターID(例: F)がモーターとハンドユニット(またはグリップ)で一致するように設定してください。
ハンドユニットのディスプレイが暗い	輝度の数値が低く設定されている	MENU/FUNCTION/ SCREEN BRIGHTNESSからディスプレイの輝度を変更できます。AUTOを設定すると、周囲の明るさを感知し自動で明るさの調整を行います。

上記の注意事項をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

ご不明点がある場合は、カスタマーサポートまでお問い合わせいただくか、

製品の公式ウェブサイトに掲載されている技術サポート資料をご参照ください。

ULTIMATE KIT セット内容



FIZハンドユニット
Nucleus-M II FIZ Hand
Unit×1



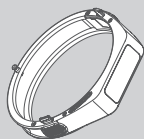
ハンドグリップ(左)
Nucleus-M II
Hand Grip (Left)×1



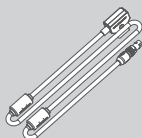
ハンドグリップ(右)
Nucleus-M II
Hand Grip (Right)×1



モーター
Nucleus-M II Motor×2



電子マーキングディスク
Nucleus-M II Electronic
Focus Marking Disk×1



P-Tap to P-Tap 電源ケーブル(70cm)
P-Tap to 7-Pin Power
Cable (70cm)×1



7ピン to 7ピン 接続ケーブル (50cm)
7-Pin to 7-Pin Connection
Cable (50cm)×1



7ピン to 7ピン 接続ケーブル (30cm)
7-Pin to 7-Pin Connection
Cable (30cm)×1



モーターギア 0.5 MOD
Nucleus-M II
0.5 Mod Motor Gear×1



モーターギア 0.8 MOD
Nucleus-M II
0.8 Mod Motor Gear×2



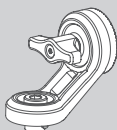
モーターロッドマウント (15mm)
Nucleus-M II Motor
Rod Mount (15mm)×2



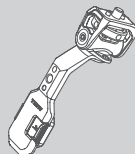
モーターロッドマウント (19mm)
Nucleus-M II Motor
Rod Mount (19mm)×2



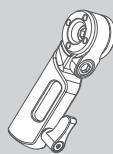
ハンドグリップ用ズームモジュール
Nucleus-M II Zoom Module
for Hand Grip×1



ハンドグリップ to ARRI標準ロゼットアダプター
Hand Grip to Arri Standard
Rosette Adapter×2



FIZハンドユニット用モニターマウントブラケット
Monitor Mounting Bracket
for FIZ Hand Unit×1



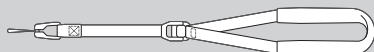
モニターマウントブラケット用ベビーピンアダプター
Baby Pin Adapter for Monitor
Mounting Bracket×1



マーキングディスク
Nucleus-M II Follow Focus
Marking Disk×5

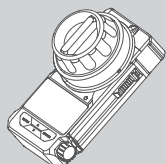


ユニバーサルギアリング
Tilta Universal Focus
Gear Ring - Black×2

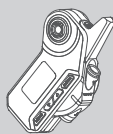


FIZハンドユニット用ランヤード
Nucleus-M II FIZ Hand Unit Lanyard×1

HAND WHEEL KIT セット内容



FIZハンドユニット
Nucleus-M II FIZ Hand
Unit×1



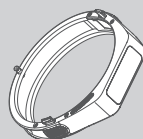
モーター
Nucleus-M II Motor×1



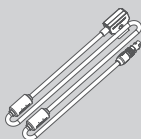
モーターロッドマウント (15mm)
Nucleus-M II Motor
Rod Mount (15mm)×1



モーターロッドマウント (19mm)
Nucleus-M II Motor
Rod Mount (19mm)×1



電子マーキングディスク
Nucleus-M II Electronic
Focus Marking Disk×1



P-Tap to P-Tap 電源ケーブル(70cm)
P-Tap to 7-Pin Power
Cable (70cm)×1



7ピン to 7ピン 接続ケーブル (50cm)
7-Pin to 7-Pin Connection
Cable (50cm)×1



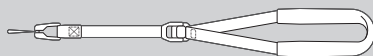
7ピン to 7ピン 接続ケーブル (30cm)
7-Pin to 7-Pin Connection
Cable (30cm)×1



マーキングディスク
Nucleus-M II Follow Focus
Marking Disk×5



ユニバーサルギアリング
Tilta Universal Focus
Gear Ring - Black×2

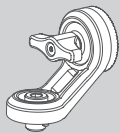
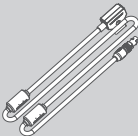
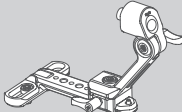


FIZハンドユニット用ランヤード
Nucleus-M II FIZ Hand Unit Lanyard×1



モーターギア 0.8 MOD
Nucleus-M II
0.8 Mod Motor Gear×1

CONTROL HANDLE KIT セット内容

			
ハンドグリップ(右) Nucleus-M II Hand Grip (Right)×1	モーター Nucleus-M II Motor×1	ハンドグリップ用ズームモジュール Nucleus-M II Zoom Module for Hand Grip×1	ハンドグリップ to Arri標準ロゼットアダプター Hand Grip to Arri Standard Rosette Adapter×1
			
ユニバーサルギアリング Tilta Universal Focus Gear Ring - Black×2	P-Tap to P-Tap 電源ケーブル(70cm) P-Tap to 7-Pin Power Cable (70cm)×1	7ピン to 7ピン 接続ケーブル (50cm) 7-Pin to 7-Pin Connection Cable (50cm)×1	7ピン to 7ピン 接続ケーブル (30cm) 7-Pin to 7-Pin Connection Cable (30cm)×1
			
モーターギア 0.8 MOD Nucleus-M II 0.8 Mod Motor Gear×1	モーターロッドマウント (15mm) Nucleus-M II Motor Rod Mount (15mm)×1	モーターロッドマウント (19mm) Nucleus-M II Motor Rod Mount (19mm)×1	ハンドグリップ用トップハンドルアダプター Nucleus-M II Top Handle Adapter for Hand Grip×1

製品仕様

Ultimate Kit

SKU: WLC-T06	パッケージ重量: 3810g	パッケージ寸法: 335*150*290mm
--------------	----------------	------------------------

Hand Wheel Kit

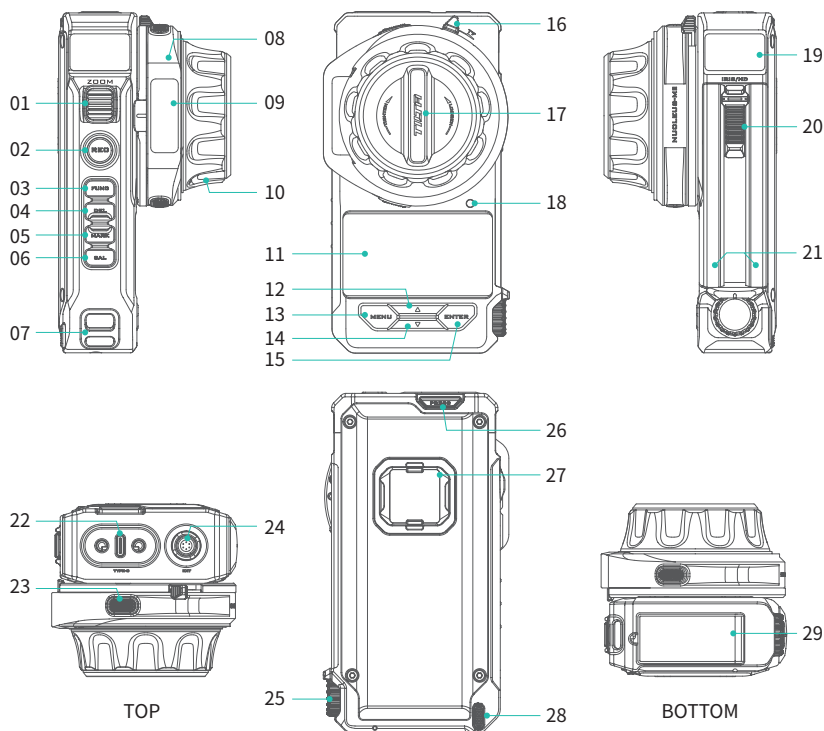
SKU: WLC-T06-K1	パッケージ重量: 1600g	パッケージ寸法: 285*135*221mm
-----------------	----------------	------------------------

Control Handle Kit

SKU: WLC-T06-K2	パッケージ重量: 1430.5g	パッケージ寸法: 285*135*221mm
-----------------	------------------	------------------------

ハンドユニット	SKU (型番)	WLC-T06-FIZ
	カラー	ダークガンメタルグレー
	重量	486.6g
	サイズ	147.5×77.5×78.6mm
	入力電圧	7.2~24V DC
	出力電圧	5~12V DC
	動作温度	-20℃~+50℃
モーター	SKU (型番)	WLC-T06-MK
	カラー	ダークガンメタルグレー
	重量	155.2g
	サイズ	101.7×65×31.7mm
	ノイズレベル	15db
	MOD ギア	0.5 Mod, 63 Teeth; 0.8 Mod, 39 Teeth
	入力電圧	7.2~24V DC
	出力電圧	7.2~24V DC
	動作温度	-20℃~+50℃
ハンドグリップ	SKU (型番)	WLC-T06-HG-L (左) WLC-T06-HG-R (右)
	カラー	ダークガンメタルグレー
	重量	226.3g 240.8g (ズームモジュール含む)
	サイズ	147.5×87×34.3mm 147.5×87×59.6mm (ズームモジュール含む)
	入力電圧	7.2~24V DC
	出力電圧	6~8.4V DC
	動作温度	-20℃~+50℃

各部名称・機能 FIZハンドユニット



01 Zoom ロッカー
モーター制御 (モーターID「Z」に設定)

02 Record ボタン

03 ファンクション ボタン

04 Delete ボタン
フォーカスマークおよびズーム範囲を削除

05 マーク ボタン
フォーカスマークおよびズーム範囲を設定

06 キャリブレート ボタン
長押しでレンズをキャリブレーション

07 ランヤード マウント

08 電子フォーカスマーキングディスク

09 電子フォーカスディスク ディスプレイ
フォーカス情報を表示

10 Focus ハンドホイール
モーター制御 (モーターID「F」に設定)

11 LED ディスプレイ

12 Up ボタン ▲

13 Menu ボタン
シングルクリックでメニューに入る

14 Down ボタン ▼

15 Enter ボタン
16 TF/DF スイッチ
TF/DF モードを切り替え
TF: DJI フォーカスマーター用
DF: DJI フォーカスマーター用
TF: Tiltta フォーカスマーター用
ハンドホイールの回転が360°に制限

17 フォーカスホイール ダンピング調整

18 ライトセンサー
周囲の明るさを感じし、ボタンおよびハンドホイールの明るさを自動調整します

19 Iris ディスプレイ
アイリス (絞り) 情報を表示

20 スライダー
モーター制御 (モーターID「I」に設定)

21 Iris LED

22 USB-C ポート
電源供給、ファームウェア更新、およびデータ転送用

23 電子フォーカスディスク取り外しボタン

24 EXT ポート

25 Speed / ND ダイアル
モーター制御
(モーターID「N」でNDダイヤルの制御
モーターID「S」でズームロッカーの速度設定)

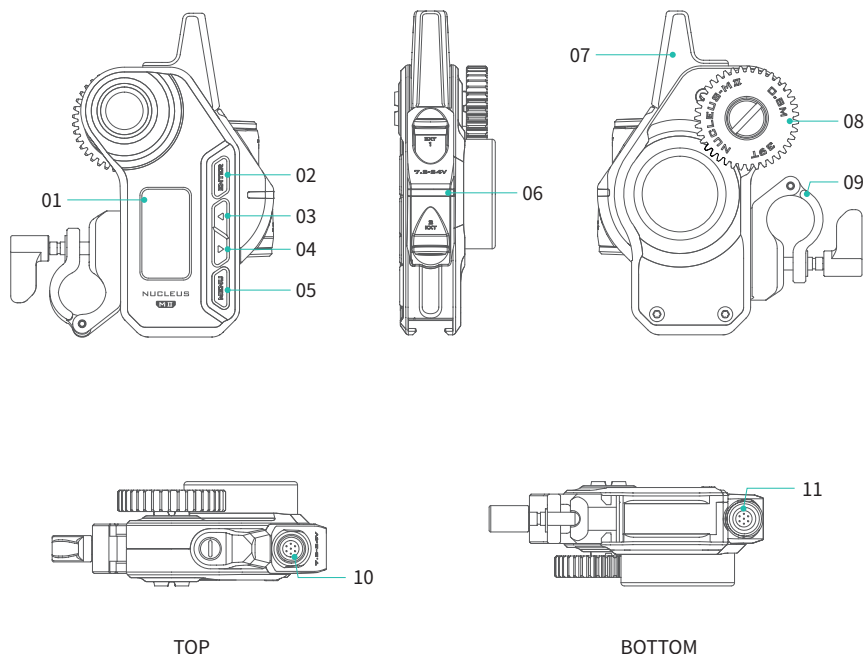
26 USB-C ポート リリースボタン
拡張モジュール接続用

27 ハンドホイール マウンティングポート
ハンドホイールおよびアクセサリ取付用

28 バッテリーリリースボタン

29 バッテリー収納部カバー

各部名称・機能 モーター



TOP

BOTTOM

01 LED ディスプレイ

02 Enter ボタン

03 Up ボタン ▲
前のページへ移動 / チャンネルを上げる

04 Down ボタン ▼
次のページへ移動 / チャンネルを下げる

05 Menu ボタン
シングルクリックでメニューに入る

06 ステータスインジケータ

07 アンテナ

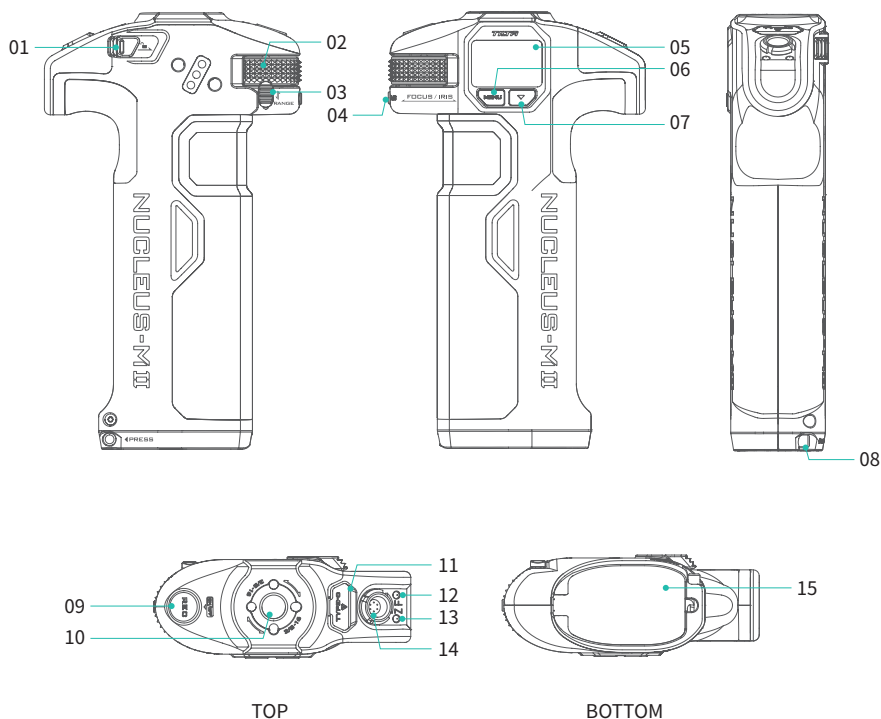
08 0.8 Mod モーターギア
一般的なギア規格でレンズのギアリングと連動

09 15/19mm ロッドマウント

10 EXT ポート 1
電源入力・通信入出力ポート

11 EXT ポート 2
電源入力・通信入出力ポート

各部名称・機能 ハンドグリップ(左)



01 Zoom モジュール リリースボタン

02 フィンガー Knob

03 Knob レンジ スイッチ
Knobのレンジを3段階で切り替え

04 A/B ポイント ボタン

05 LED ディスプレイ
情報を表示

06 Menu ボタン / Up ボタン
ダブルクリックでメニューに入る
メニューページでは上方向の選択ボタンとして使用

07 Down ボタン ▼

08 バッテリー収納部ロック解除

09 Record ボタン

10 位置決めピン付き3/8インチ-16ネジ穴

11 USB-C ポート
電源供給・ファームウェア更新用

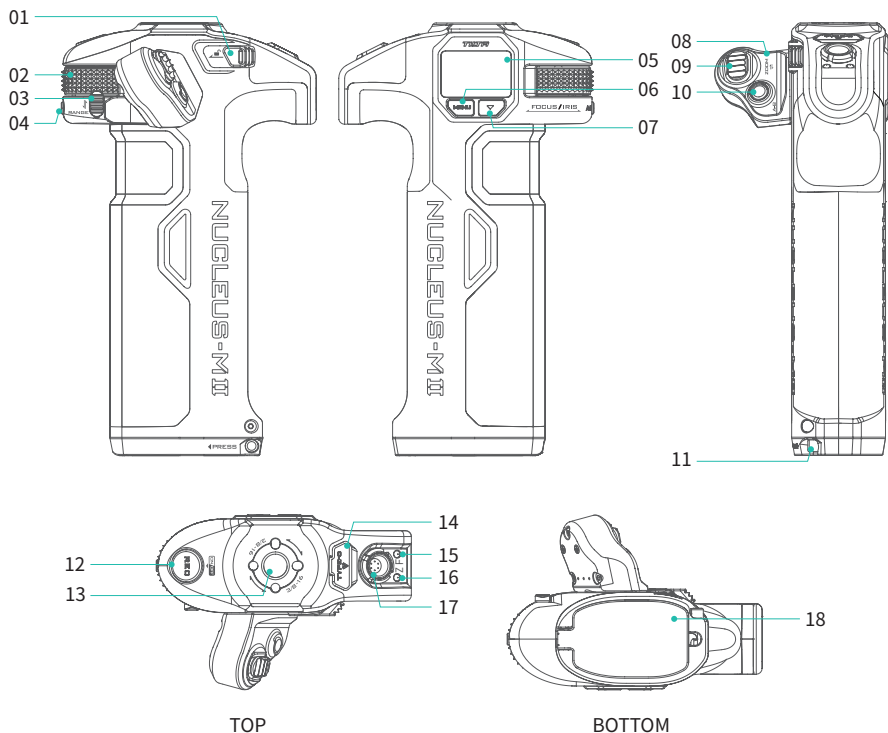
12 Focus レンジ インジケーター

13 Zoom レンジ インジケーター

14 電源・通信ポート
コントロールケーブル接続用

15 バッテリー収納部カバー

各部名称・機能 ハンドグリップ(右)



01 Zoom モジュール リリースボタン

02 フィンガー Knob

03 Knob レンジ スイッチ
Knobのレンジを3段階で切り替え

04 A/B ポイント ボタン

05 LED ディスプレイ

06 Menu Button / Up Button
ダブルクリックでメニューに入る
メニューページでは上方向の選択ボタンとして使用

07 Down ボタン ▼

08 Zoom モジュール
ズーム用モーターコントロール

09 Zoom ロックカー

10 Zoom A/B ポイント ボタン

11 バッテリー収納部ロック解除

12 Record ボタン

13 位置決めピン付き3/8インチ-16ネジ穴

14 USB-C ポート
電源供給・ファームウェア更新用

15 Focus レンジ インジケーター

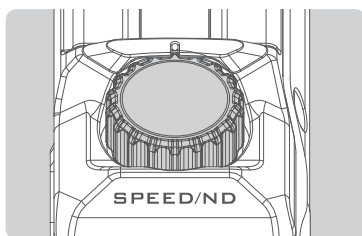
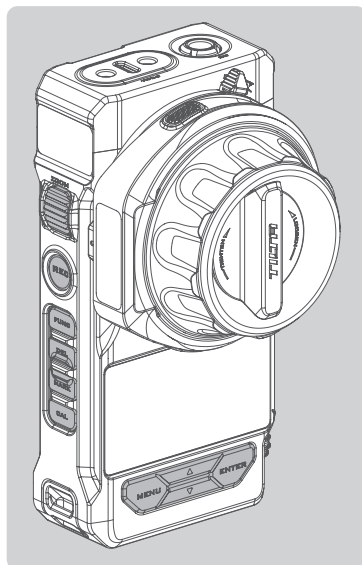
16 Zoom レンジ インジケーター

17 電源・通信ポート
コントロールケーブル接続用

18 バッテリー収納部カバー

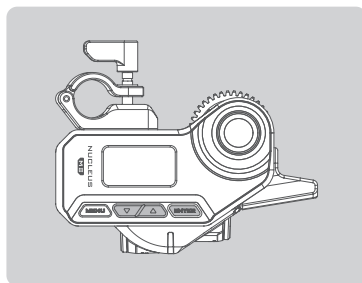
FIZ ハンドユニット

- 01 UPボタン “▲” をダブルクリックすると、電子フォーカスマーキングディスクのスケールを拡大します。(※メインメニューでのみ有効)
- 02 DOWNボタン “▼” をダブルクリックすると、電子フォーカスマーキングディスクのスケールを縮小します。(※メインメニューでのみ有効)
- 03 UPボタン “▲” とDOWNボタン “▼” を同時に3秒間長押しすると、EZペアリングモードに入ります。
- 04 UPボタン “▲” を押しながらズームロッカー “ZOOM” を同時に操作すると、ズーム速度が最大になります。
- 05 DOWNボタン “▼” を押しながらズームロッカー “ZOOM” を同時に操作すると、ズーム速度が最小になります。
- 06 MENUボタン “MENU” を長押しすると、メインメニューに戻ります。
- 07 ENTERボタン “ENTER” を長押しすると、モーターライトのオン/オフを切り替えます。(※メインメニューでのみ有効)
- 08 RECボタン “REC” をシングルクリックすると、メインメニューに戻ります。(※メニュー以外の画面でのみ有効)
- 09 RECボタン “REC” を3秒間長押しすると、電源がオフになります。
- 10 RECボタン “REC” を長押しして離し、その後RECボタン “REC” をダブルクリックすると、即座に電源がオフになります。
- 11 FUNCボタン “FUNC” を長押しすると、タッチスクリーンとボタンがロックされます。
- 12 FUNCボタン “FUNC” をダブルクリックすると、アクティブモードと非アクティブモードが切り替わります。
- 13 MARKボタン “MARK” をダブルクリックすると、フォーカスマークを設定します。
- 14 MARKボタン “MARK” を長押しし、ユニットが振動するまで待ちます。ハンドホイールを回してRANGEを設定します。
- 15 DELボタン “DEL” をダブルクリックすると、最後に設定したマークを削除します。
- 16 CALボタン “CAL” を長押しすると、自動キャリブレーションが開始されます。
- 17 SPEED/NDダイヤル “SPEED/ND” を長押しすると、ズームロッカーの速度設定を切り替えます。



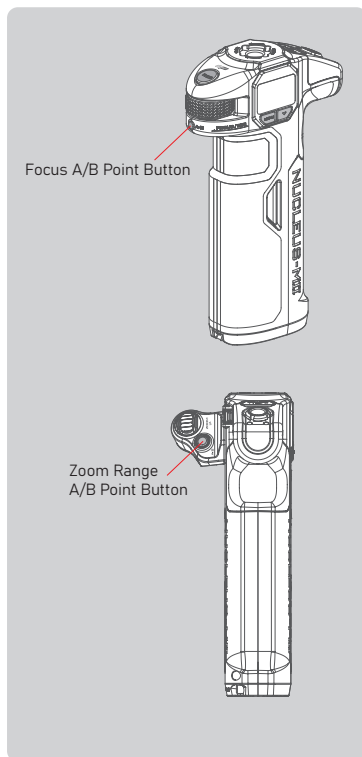
モーター

- 01 UPボタン " " とDOWNボタン " " を同時に3秒間長押しすると、EZペアリングモードに入ります。
- 02 UPボタン " " またはDOWNボタン " " をダブルクリックして、ワイヤレスチャンネルを選択します。
- 03 DOWNボタン " " を長押しすると、自動キャリブレーションが開始されます。
- 04 ENTERボタン " " をダブルクリックして、モーターIDを選択します。



ハンドグリップ

- 01 MENUボタン " " とDOWNボタン " " を同時に3秒間長押しすると、EZペアリングモードに入ります。
- 02 RECボタン " " を3秒間長押しすると、電源がオフになります。
- 03 MENUボタン " " をダブルクリックするとメニューに入ります。
RECボタン " " をシングルクリックするとメインメニューに戻ります。
- 04 フォーカスA/Bポイントボタン " " を長押しすると、「ワイヤレスチャンネル設定」画面に入ります。
- 05 ズームモジュール上のズーム範囲A/Bポイントボタン " " を長押しすると、「ズームロッカー設定」画面に入りジョイスティックスピードを変更できます。



モーターの取り付け

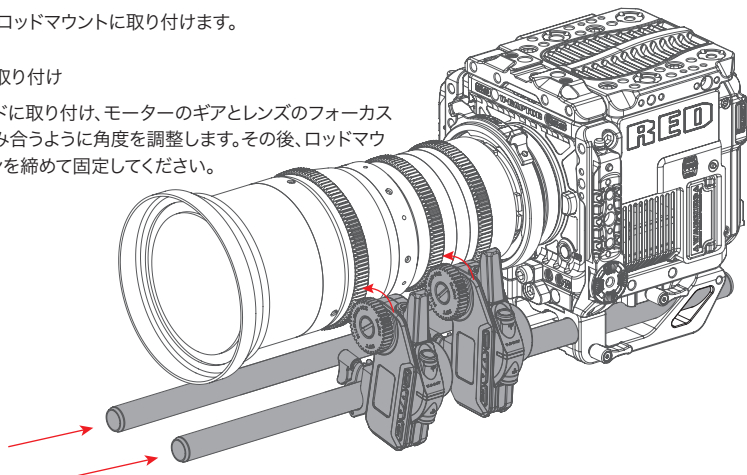
以下の図では、シネマレンズを使用した例を示しています。

(1) 15mmロッドの取り付け

15mmロッドをロッドマウントに取り付けます。

(2) モーターの取り付け

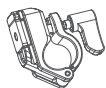
モーターをロッドに取り付け、モーターのギアとレンズのフォーカスギアが正しく噛み合うように角度を調整します。その後、ロッドマウントのタイダウンを締めて固定してください。



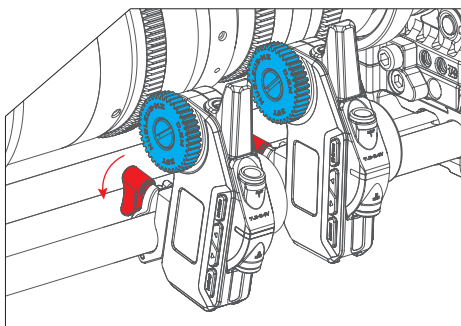
モーターには、15mmロッド用および19mmロッド用のマウントが付属しており、それぞれ15mm・19mmロッドシステムに対応しています。



ロッドマウント
(15mm)



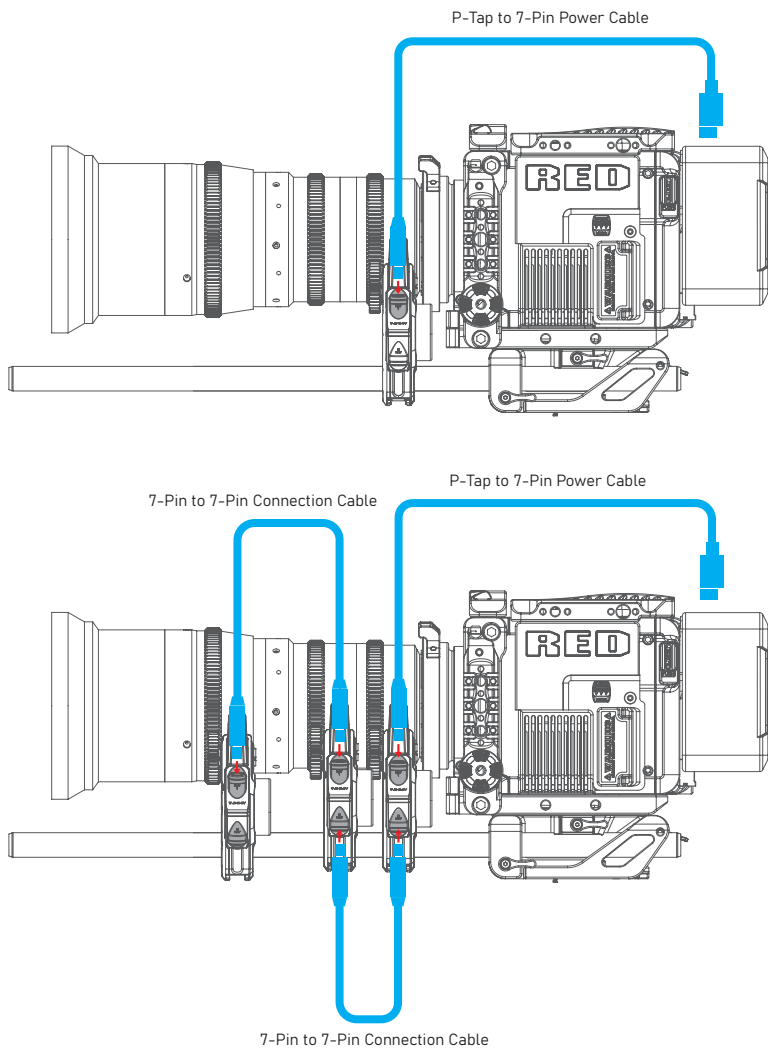
ロッドマウント
(19mm)



モーターの電源供給

NOTE: 各モーターのEXTポート1およびEXTポート2は、電源入力、電源出力、カメラコントロール機能に対応しています。

(1)



NOTE: モーターの設置位置に応じて、7ピン to 7ピン接続ケーブルは、30cmまたは50cmのいずれかを選択してください。

(2)

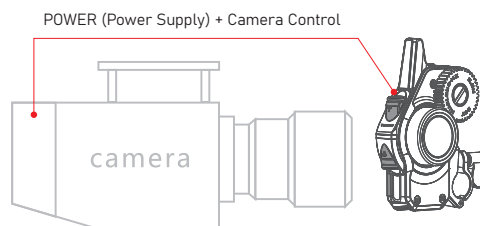
各モーターはさまざまなカメラシステムと連携可能で、カメラ本体や、電源出力およびカメラコントロールポートを備えたカメラケージと直接通信することができます。

例：

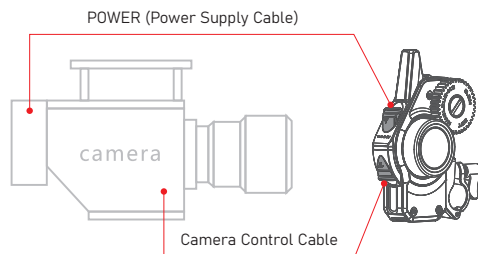
Arri XT-RS ポート

Tilta Alexa Mini用カメラケージ(14.8V 7ピンカメラコントロールポート)

Tilta RED DSMC2 用カメラケージ(14.8V 7ピンカメラコントロールポート)



カメラ本体にカメラコントロール機能や電源供給ポートが搭載されていない場合は、別売の専用ケーブルが必要です。



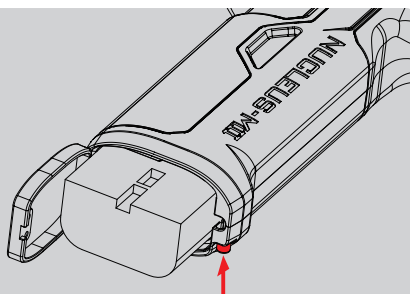
注意

モーターを電源または電源機能付きカメラコントロールポートに接続した後は、他の電源をモーターに接続しないでください。
複数の電源が同時に接続されると、誤作動や制御信号エラーの原因となる可能性があります。

ハンドグリップの使用方法

ハンドグリップへのバッテリーの取り付け

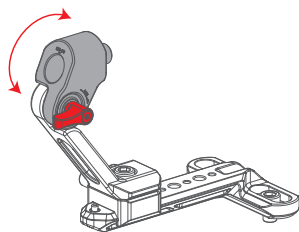
底部のPRESSボタンを押してバッテリー収納部のカバーを開け、バッテリーを挿入します。
その後、カチッと音がするまでしっかりとカバーを閉じてください。



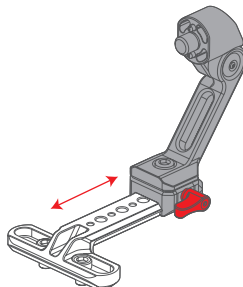
1. カメラへのハンドグリップの取り付け

(1) トップハンドルアダプターを使用したカメラケージへの取り付け

1. タイダウンを緩めて、グリップの角度を調整します。
2. タイダウンを締めて固定します。



1. タイダウンを緩めて、ハンドグリップをお好みの位置にスライドさせます。
2. タイダウンを締めて固定します。



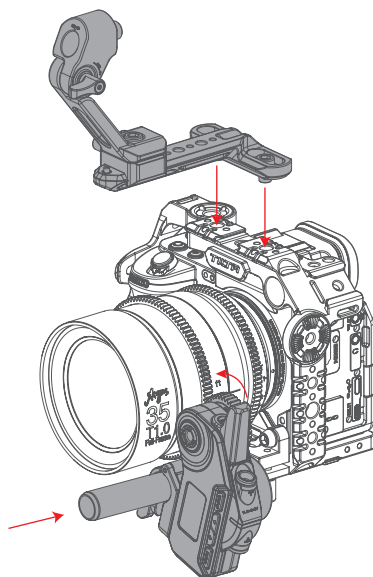
(2) モーターの取り付け

以下の図のように、シネマレンズを装着したカメラケースを例に説明します。

モーターをロッドに取り付け、モーターのギアとレンズのフォーカスギアが噛み合うように角度を調整します。ロッドマウントのタイダウンを締めて固定してください。

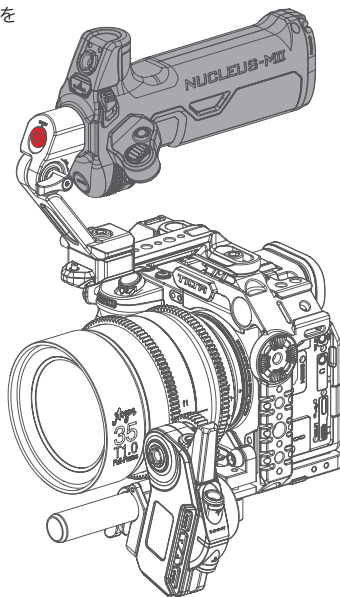
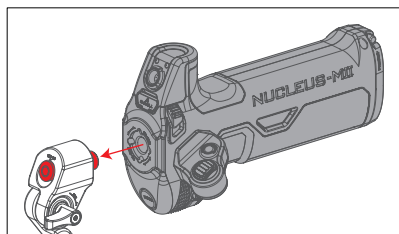
(3) トップハンドルアダプターの取り付け

トップハンドルアダプターをカメラケース上部の1/4"-20ネジ穴に取り付け、タイダウンスクリューを締めて固定します。

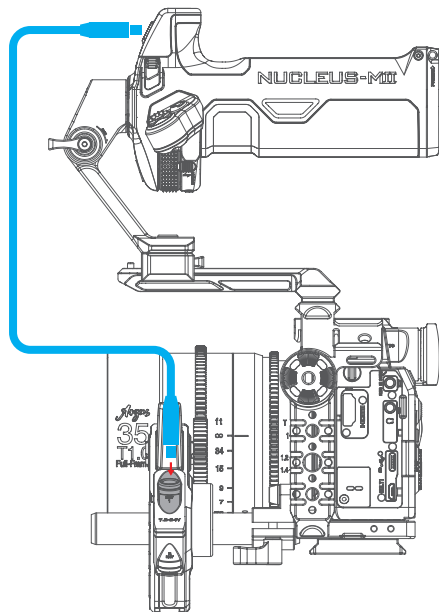


(4) ハンドグリップの取り付け

トップハンドルアダプターの3/8"-16ネジを、ハンドグリップの3/8"-16ネジ穴に合わせて取り付けます。タイダウンスクリューを締めて固定します。



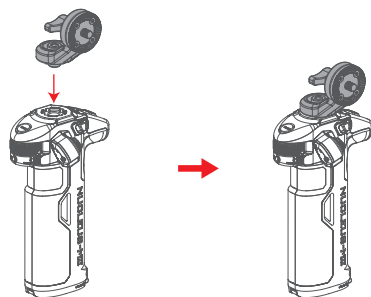
(5) ハンドグリップとモーターを7ピン - 7ピン接続ケーブルで接続します。



2. ショルダーリグへのハンドグリップの取り付け

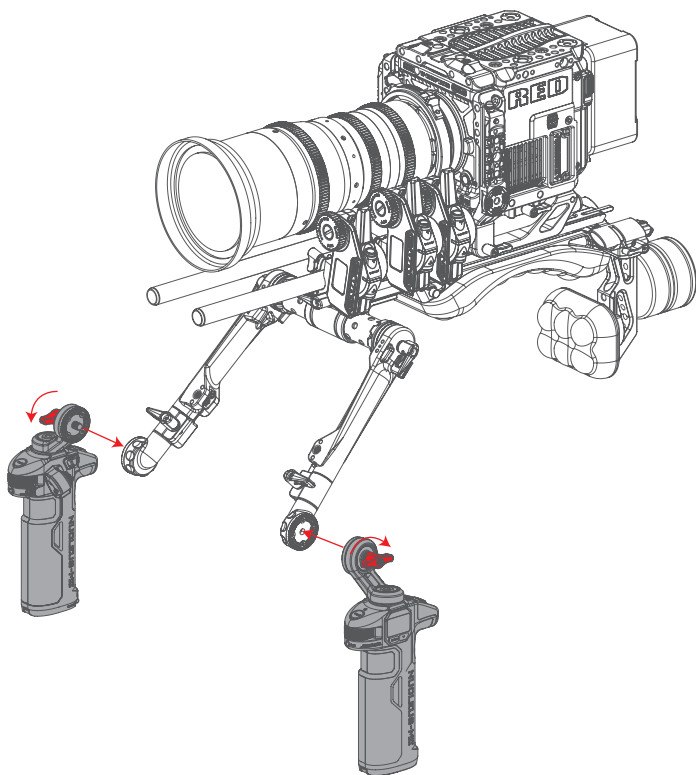
(1) Arriスタンダードロゼットアダプターへのハンドグリップの取り付け

ハンドグリップを、上部の3/8"-16ネジを使用してArriスタンダードロゼットアダプターに取り付けます。タイダウンスcrewを締めて固定してください。



(2) ハンドグリップの取り付け

ハンドグリップを、ショルダーリグのアームにあるArriスタンダードロゼットアダプターに取り付けます。タイダウンスcrewをしっかりと締めて固定してください。

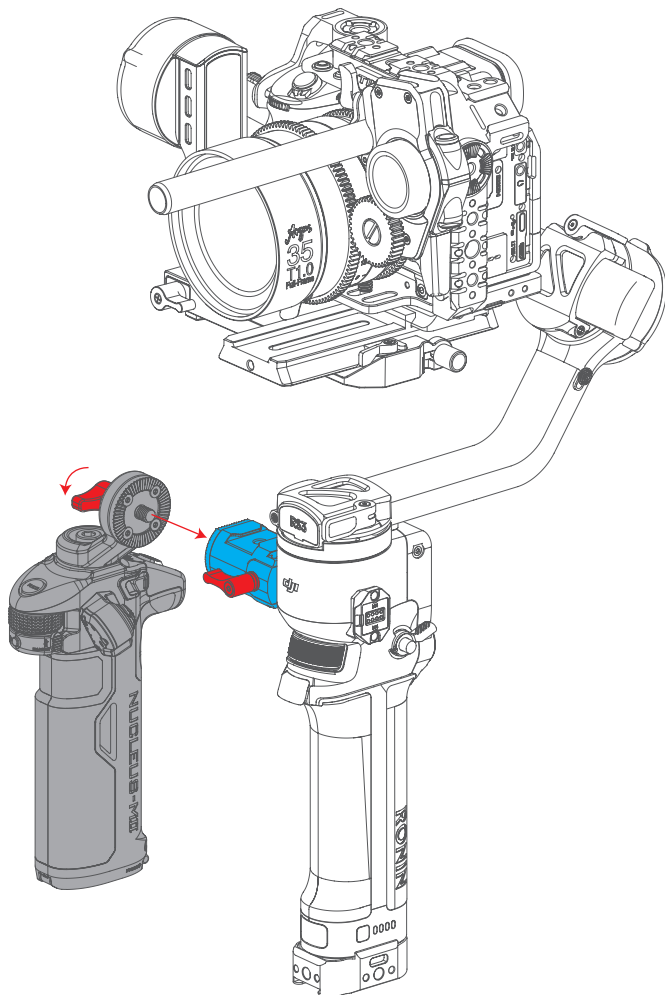


3. DJI Roninジンバルへのハンドグリップの取り付け

(1) NATOレール対応ロゼットアダプターの取り付け(型番:TGA-NRA・別売)

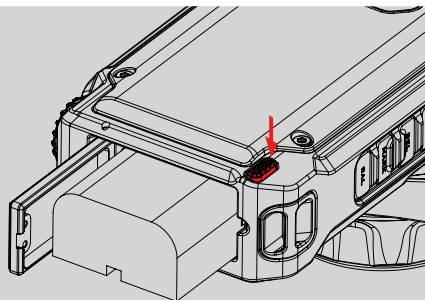
NATOレール対応ロゼットアダプターを、DJI RoninのNATOモジュールに取り付けます。
タイダウンを締めて固定してください。

(2) ハンドグリップは、ハンドグリップ to ARRI標準ロゼットアダプターを介してロゼットに取り付けます。
タイダウンを締めて固定してください。



ハンドユニットへのバッテリーの取り付け

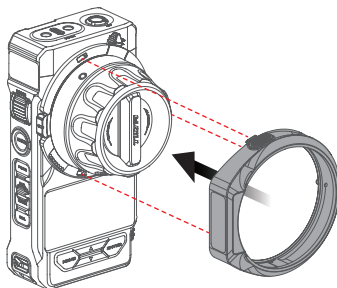
OPENボタンを押してバッテリー収納部のカバーを開け、バッテリーを挿入します。
その後、カチッと音がするまでしっかりとカバーを閉じてください。



電子フォーカスマーキングディスクおよび フォローフォーカスマーキングディスクの取り付け

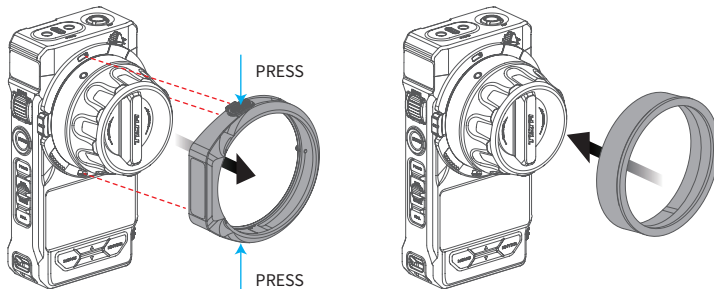
(1) 電子フォーカスマーキングディスクの取り付け

電子マーキングディスクの位置決めポッチをフォーカスホイールに合わせて押し込みます。
「カチッ」という音が聞こえたら、取り付け完了です。



(2) フォローフォーカスマーキングディスクの取り付け

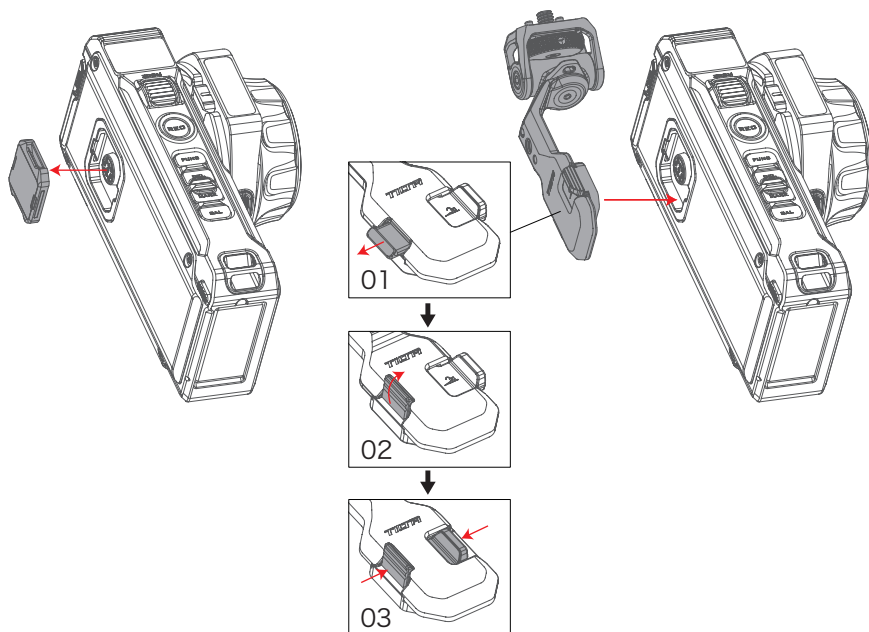
- (2.1) リリースボタン(2ヶ所)を押して、電子マーキングディスクのロックを解除し、ディスクを取り外します。
(2.2) フォーカスホイールにフォローフォーカスマーキングディスクを取り付けます。



モニターとハンドユニットの併用 I

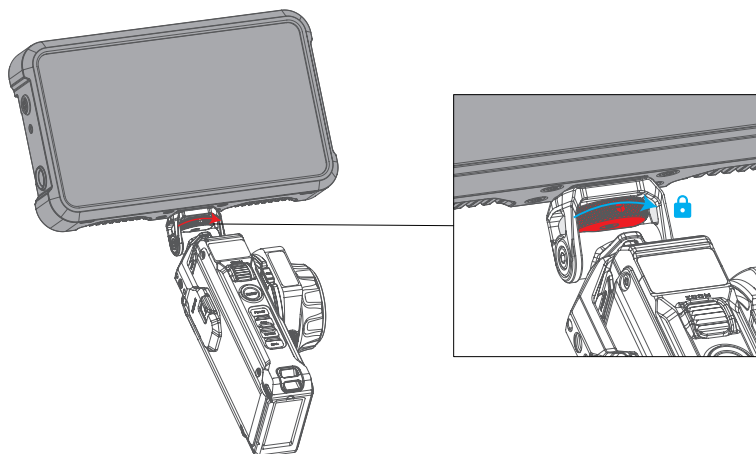
(1) モニターマウントブラケットの取り付け

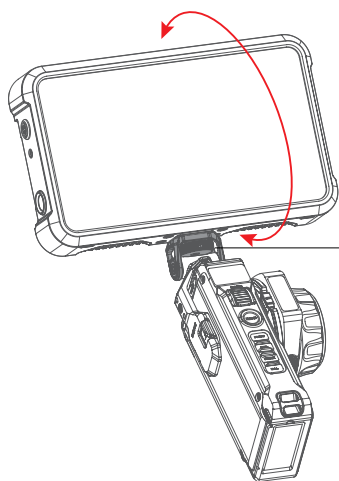
ハンドユニットのポート保護カバーを取り外し、モニターマウントブラケットをポートに取り付けます。



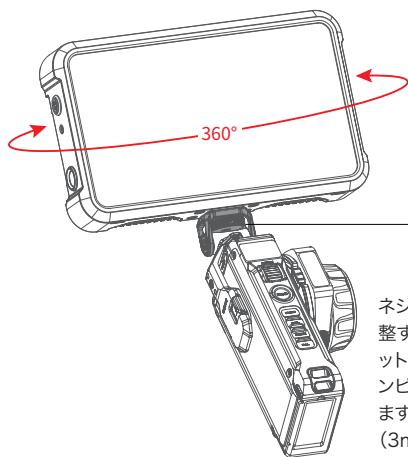
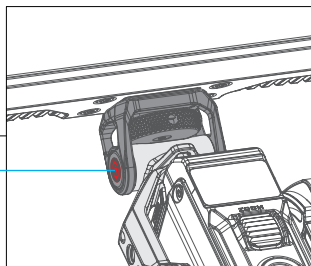
(2) モニターの取り付け(別売)

モニターマウントブラケットの1/4"-20ネジ(位置決めピン付き)を使って、モニターを取り付けます。タイダウンを締めて固定してください。

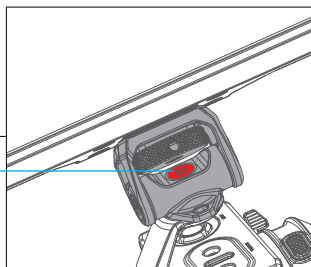




六角ネジの締め具合を調整することで、ブラケットの動きの抵抗(ダンピング)を調整できます。六角レンチ(3mm)をご使用ください。



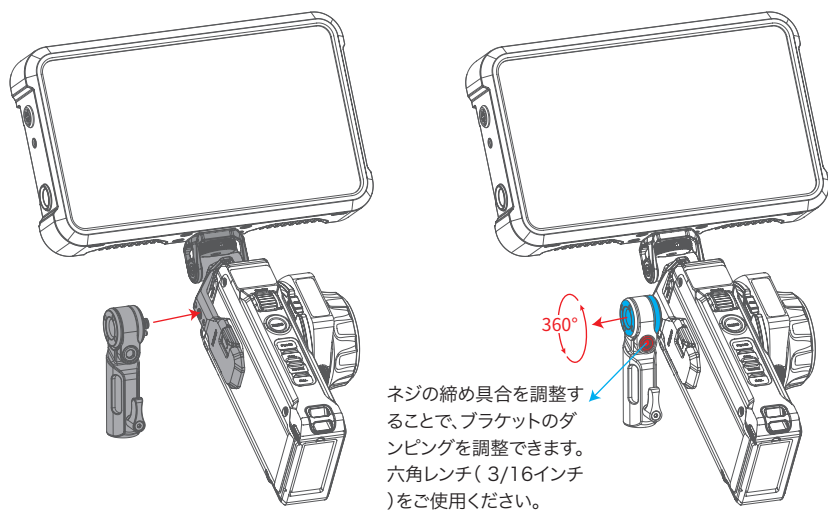
ネジの締め具合を調整することで、ブラケットの動きの抵抗(ダンピング)を調整できます。六角レンチ(3mm)をご使用ください。



モニターとハンドユニットの併用 II

(1) ベビーピンアダプターの取り付け(モニターマウントブラケット用)

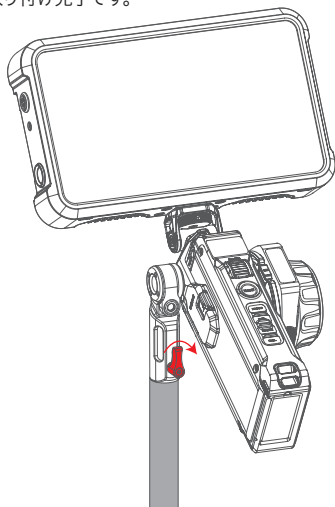
モニターマウントブラケットの1/4"-20ネジ穴(位置決めボッチ付き)に、ベビーピンアダプターを取り付けます。タイダウンスクリューを締めて固定してください。



(2) センチュリースタンド(Cスタンド)への取り付け(別売)

モニターマウントブラケット用のベビーピンアダプターを別売りのセンチュリースタンド(Cスタンド)に取り付けます。

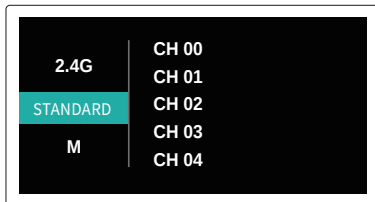
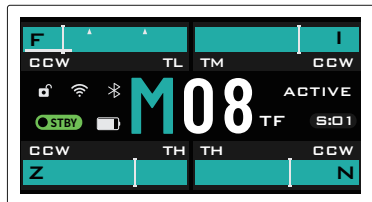
タイダウンスクリューを締めて、取り付け完了です。



クイックペアリング

I. Hand Unit - Standard(標準)モード

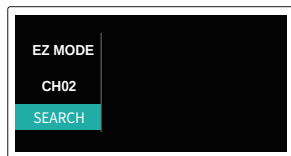
現在選択されているチャンネル(例: **08**)を長押しすると、ワイヤレスチャンネル設定画面が表示されます。
「Standard(標準)」モードでは、EZモードを使用します。
EZモードでのペアリング方法については、下記の(1)(2)の手順をご参照ください。



(1) ハンドユニット、モーター、ハンドグリップのEZモードへの切り替え

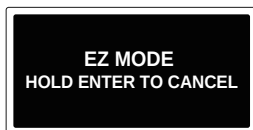
ハンドユニット

[▲]ボタンと[♥]ボタンを同時に3秒間長押しすると、EZモードに入ります。



モーター

[▲]ボタンと[♥]ボタンを同時に3秒間長押しすると、EZモードに入ります。



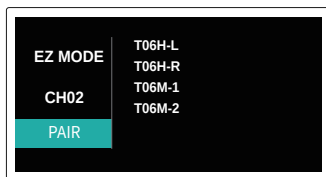
左・右ハンドグリップ

[MENU]ボタンと[♥]ボタンを同時に3秒間長押しすると、EZモードに入ります。



ハンドユニットの操作で「SEARCH(検索)」を選択すると

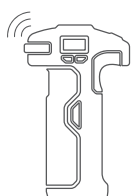
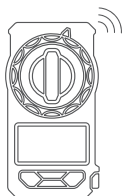
現在EZモードでペアリング待機中の接続可能なデバイスが、下図のように一覧で表示されます。



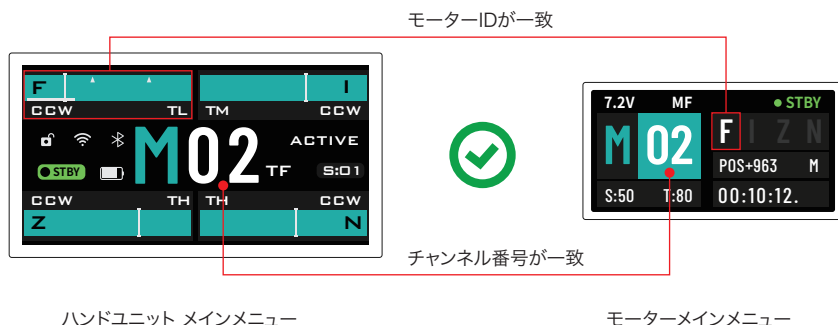
T06H-L and T06H-R (左右のハンドグリップ)

T06M-1 and T06M-2 (2台のモーター)

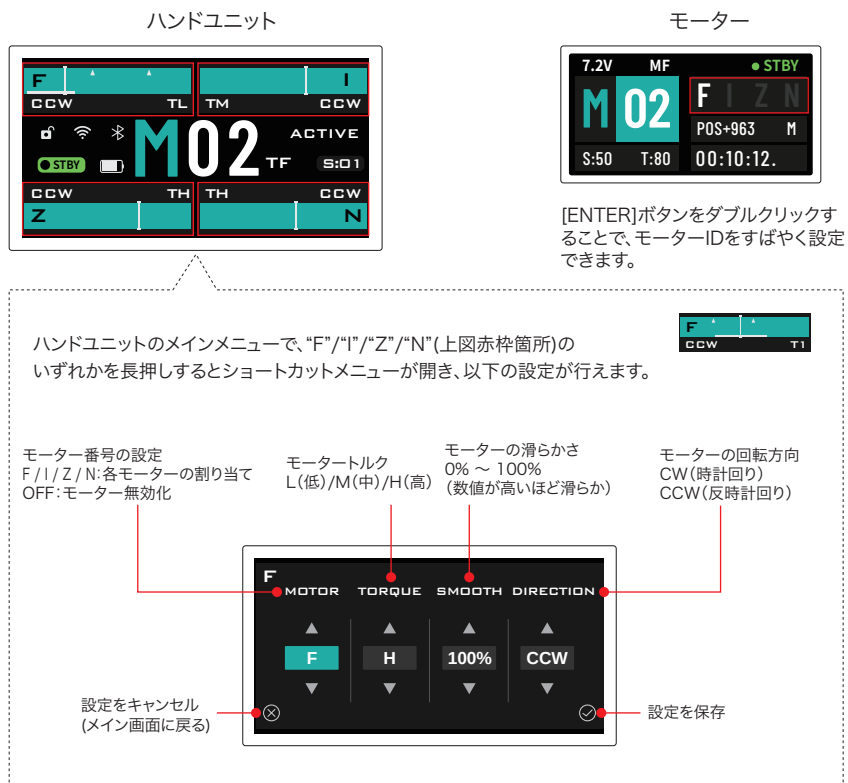
「PAIR(ペアリング)」を選択すると、ハンドユニットがハンドグリップおよびモーターとペアリングされます。
このとき、チャンネル番号が一致していることを確認してください。



NOTE: コントロールを正常に機能させるには、ハンドユニットとモーターのチャンネル番号およびモーターIDが一致している必要があります。

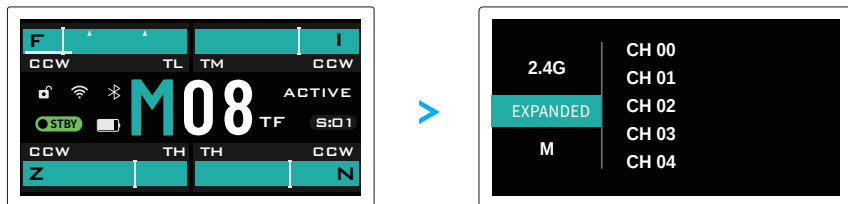


(2) ハンドユニットとモーターのIDを素早く設定する方法



II. ハンドユニット - Expanded(拡張)モード

現在選択されているチャンネル(例: **08**)を長押しして、ワイヤレスチャンネル設定に入ります。
設定画面で「EXPANDED(拡張)」モードに切り替え、EZモードを実行してください。
「Standard(標準)」モードをタップまたはEnterボタンをクリックして「EXPANDED(拡張)」モードに切り替わります。



ハンドユニットの「HANDLE EZ EXPANDED MODE」について

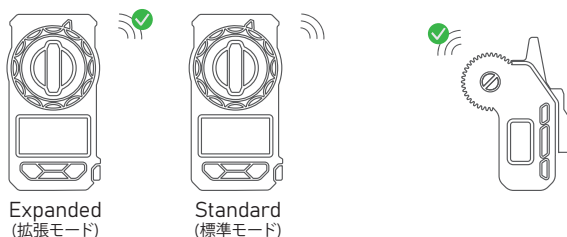
複数のハンドユニットが、同じチャンネル上で「Standard」モードを使用して同一モーターを制御しようとすると、信号干渉が発生し、モーターが正常に動作しない恐れがあります。



解決策:

ハンドユニット側: メインとなるハンドユニットを「Expanded」モードに設定し、モーターとペアリングしてください。
このモードでは、信号の優先権を持ち、他のハンドユニットからの入力をブロックします。

モーター側: EZモードに入り、Expandedモードのハンドユニットとペアリングしてください。



III. ハンドグリップ

ハンドグリップ単独でモーターを制御する場合、ペアリングモードを「EZ MODE」から、「HANDLE EZ STANDARD MODE」または「HANDLE EZ EXPANDED MODE」に切り替えてください。



IV. ハンドグリップ – HANDLE EZ STANDARD(標準) モード

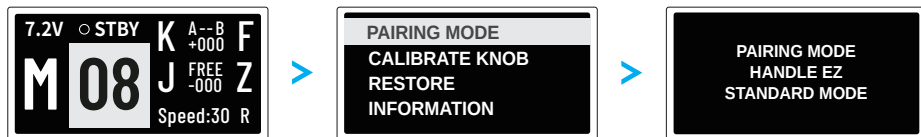
ハンドグリップでの操作方法:

[MENU]ボタンをダブルクリックしてメニューに入ります。

「PAIRING MODE (ペアリングモード)」を選択して、操作画面に進みます。

[MENU]または [♥] ボタンをシングルクリックして、「HANDLE EZ STANDARD MODE」に切り替えます。

[REC]ボタンをシングルクリックすると、メインメニューに戻ります。



(1) ハンドグリップとモーターをEZモードにする手順

ハンドグリップ:

左右どちらかのハンドグリップの

[MENU]ボタンと[♥]ボタンを同時に3秒間長押しして、EZモードに入ります。



モーター:

[▲]ボタンと[♥]ボタンを同時に3秒間長押しして、EZモードに入ります。



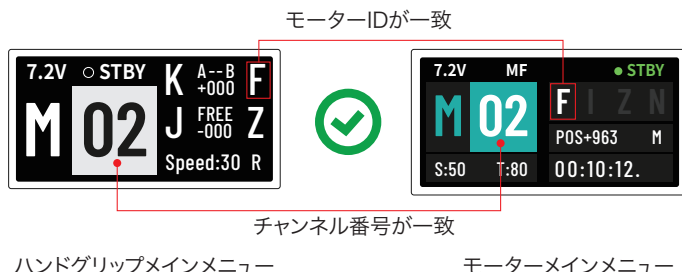
ハンドグリップ上のペアリングリストに目的のモーター (例: T06M * 1) が表示されたら、[♥]ボタンを長押ししてペアリングを開始してください。



T06M * 1は1つのモーターを表します。

ハンドグリップとモーターのチャンネル番号が一致すると、ペアリング成功です。

NOTE: モーターの制御を正しく行うには、ハンドグリップとモーターのチャンネル番号およびモーターIDが一致している必要があります。



(2) ハンドグリップおよびモーターでのモーターIDの設定方法

ハンドグリップでのメニュー画面の操作方法

ハンドグリップの[MENU]ボタンをダブルクリックしてメニュー設定画面に入ります。
[MENU]ボタンまたは[▼]ボタンをシングルクリックしてカーソルを移動し、12種類の設定項目を閲覧できます。
目的の設定項目で[MENU]ボタンをダブルクリックすると、その項目に入ります。
[MENU]ボタンを長押しで、一つ前の階層に戻ります。
設定後、[MENU]ボタンを長押しすると設定が保存され、メインメニューに戻ります。

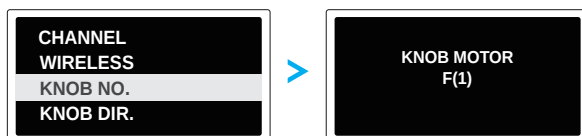
1. ハンドグリップ:フォーカスノブに対するモーターIDの設定

[MENU]ボタンをダブルクリックして「KNOB NO.(ノブ番号)」に入ります。

[MENU]ボタンまたは[▼]ボタンをシングルクリックして、F(1) / I(2) / Z(3) / N(4)のいずれかのIDを選択します。

「OFF」を選択すると、ハンドグリップによるモーター制御を一時停止します。

設定後[MENU]ボタンを長押しで前のページに戻るか、[REC]ボタンをシングルクリックしてメインメニューに戻ります。



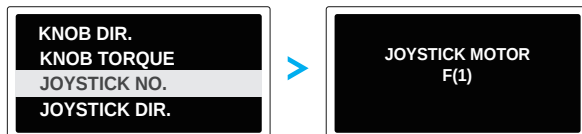
2. ハンドグリップ:ズームロッカーに対するモーターIDの設定

[MENU]ボタンをダブルクリックして「JOYSTICK NO.(ジョイスティック番号)」に入ります。

操作方はノブの設定と同様で、F(1) / I(2) / Z(3) / N(4)のいずれかのIDを選択します。

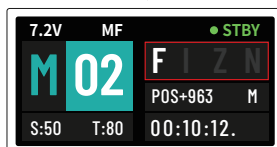
「OFF」を選択すると、ズームロッカーによるモーター制御が無効になります。

設定後[MENU]ボタンを長押しで前のページに戻るか、[REC]ボタンをシングルクリックしてメインメニューに戻ります。



3. モーター:モーターIDを素早く設定する方法

モーター本体の[MENU]ボタンをダブルクリックすることで、モーターIDをすばやく設定できます。



V. ハンドグリップ – HANDLE EZ EXPANDED(拡張) モード

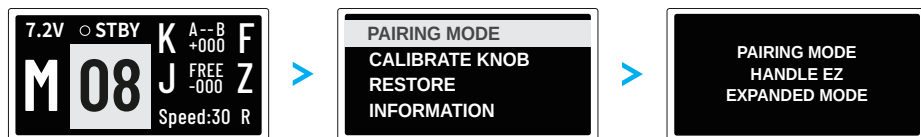
ハンドグリップでの操作方法

[MENU]ボタンをダブルクリックしてメニューに入ります。

「PAIRING MODE(ペアリングモード)」を選択(ダブルクリック)し、モード選択ページに進みます。

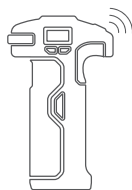
[MENU]ボタンまたは[▼]ボタンをシングルクリックして、「HANDLE EZ EXPANDED MODE」に切り替えます。

[MENU]ボタンを長押しまたは[REC]ボタンをシングルクリックするとモードが変更され、メインメニューに戻ります。

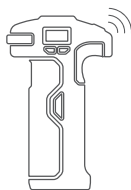


ハンドグリップの「HANDLE EZ EXPANDED MODE」について

複数のハンドグリップが同じチャンネルで「Standard」モードを使用して同じモーターを制御すると、信号干渉が発生し、モーターが正常に動作しない恐れがあります。



Standard
(標準モード)



Standard
(標準モード)



解決策:

ハンドグリップ側:

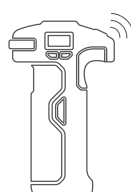
メインとなるハンドグリップを「Expanded」モードに設定し、モーターとペアリングしてください。

このモードでは、信号の優先権を持ち、他のハンドグリップからの入力をブロックします。

モーター側: EZモードに入り、Expandedモードのハンドグリップとペアリングしてください。



Expanded
(拡張モード)



Standard
(標準モード)



本製品についての、詳しい操作方法については、ビデオチュートリアルをご参照ください。





日本正規代理店

ジャパンブロードキャストソリューションズ株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町3-1-6 K.シオノビル1F

jbs-inc.jp

- 記載の製品名・社名等は各社の商標または登録商標です。
- 製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。
- 製品寸法は参考値であり、実際の製品が優先されます。

アフターサポートは正規代理店より出荷された製品のみとなります。
並行輸入品等の製品サポートは致しかねます。弊社または日本国内における正規取扱店よりお問い合わせください。

TILTA は Tilta Technology Co. Ltd. が所有する登録商標です。

2025年7月作成

WLC-T06 JP V1